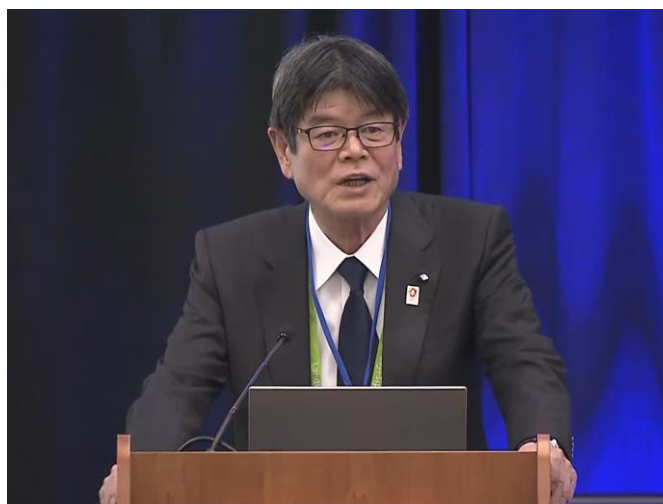


2023年2月13日
住友電気工業株式会社

米国でのレドックスフロー電池事業本格化について

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中央区、以下 当社）は、米国でのレドックスフロー電池事業を本格化いたします。これは、2023年2月7日（火）～2月9日（木）に米国・サンディエゴ国際会議場（San Diego Convention Center）で開催された世界最大規模の電力関連技術展「DISTRIBUTECH International 2023（以下 DISTRIBUTECH）」期間中、当社が表明したものです。今後は、北米での生産体制の整備について検討を進める方針です。

再生可能エネルギーの導入が世界的に進展する中、蓄電池導入は不可欠となっています。北米は再生可能エネルギー関連の世界最大市場であり、当社のレドックスフロー電池は「系統側の需給調整力」「非常時のマイクログリッド運用」「エネルギー市場およびアンシラリーサービス市場での取引」用途として非常に高く評価されています。当社は DISTRIBUTECH 期間中、米国での事業展開を本格化することを表明いたしました。特に米国での長時間型蓄電池市場でレドックスフロー電池を提供し、世界中の GX（グリーントランスフォーメーション）に貢献します。



北米・サンディエゴにて本件を発表する社長 井上治

当社のレドックスフロー電池は「高い安全性」「設計自由度の高さ」に加え、他の電池と比較して「長寿命」であることが最大の特徴です。設置寿命は20年以上であり、電解液は半永久的に利用可能、充放電回数に制限はありません。

DISTRIBUTECH 期間中も、様々な米国事業者から当社の実績やレドックスフロー電池のポテンシャルに対する期待の声をいただきました。

今後、北米では10億円規模の初期投資を行い、レドックスフロー電池の現地生産・現地設置体制を構築し、北米でのプレゼンスを確立する構想です。
当社は今後とも「グリーンな地球と安心・快適な暮らし」の実現にむけて取り組み、サステナブルな社会の実現を目指してまいります。

<ご参考>

2023年1月30日 当社プレスリリース

「DISTRIBUTECH International 2023」に出展

<https://sumitomelectric.com/jp/press/2023/01/prs009>

以 上